

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成27年12月3日(2015.12.3)

【公表番号】特表2014-534513(P2014-534513A)

【公表日】平成26年12月18日(2014.12.18)

【年通号数】公開・登録公報2014-070

【出願番号】特願2014-535876(P2014-535876)

【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 17/30 2 1 0 D

G 0 6 F 17/30 2 4 0 A

G 0 6 F 17/30 1 7 0 G

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月13日(2015.10.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の記憶場所に記憶された第 1 のメディア資産、および第 2 の記憶場所に記憶された第 2 のメディア資産に分類を割り当てるステップであって、前記分類は、前記第 1 のメディア資産および前記第 2 のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づく、ステップと、

前記第 1 の記憶場所および前記第 2 の記憶場所の少なくとも 1 つに、前記分類を有する第 3 のメディア資産を追加するステップと、

を含む、メディアファイルを記憶場所に追加する方法。

【請求項 2】

前記割り当てるステップが、

前記第 1 のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、

前記第 2 のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、

メタデータを複数の分類にグループ分けするデータベースを用いることによって、前記第 1 のメディア資産からの前記メタデータと、前記第 2 のメディア資産からの前記メタデータを比較するステップと、

をさらに含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記分類が、ユーザプロファイルに基づいて複数の分類から自動的に選択される、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

前記第 3 のメディア資産が追加される前記第 1 の記憶場所および前記第 2 の記憶場所の少なくとも 1 つが、ユーザプロファイルに従って選択される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記第 3 のメディア資産が、前記ユーザプロファイルを考慮して複数のメディア資産から選択される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記分類に基づいてユーザに提示される複数の提案から、提案を提示するステップを含む

み、

前記提示された提案に回答して、前記第3のメディア資産が追加される、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

前記分類が、ファイルタイプ、表題、スタジオ、俳優、登場人物、監督、ジャンル、および放送網の少なくとも1つである、請求項1に記載の方法。

【請求項8】

前記第1の記憶場所に記憶された第4のメディア資産、および前記第2の記憶場所に記憶された第5のメディア資産に第2の分類を割り当てるステップであって、前記第2の分類は前記第4のメディア資産および前記第5のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づく、ステップと、

前記第1の記憶場所および前記第2の記憶場所の少なくとも1つに、前記第2の分類を有する第6のメディア資産を追加するステップと、

をさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項9】

第1の記憶場所に記憶された第1のメディア資産に対応する第1の要素、および第2の記憶場所に記憶された第2のメディア資産に対応する第2の要素を含んだ表示可能信号を生成するステップと、

前記表示可能信号を更新して、前記第1のメディア資産および前記第2のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づいて前記第1のメディア資産および前記第2のメディア資産に割り当てられた分類を表示するステップと、

前記表示可能信号を更新して、前記分類を有する第3のメディア資産に対応する第3の要素を表示するステップであって、前記第3のメディア資産は前記第1の記憶場所および前記第2の記憶場所の少なくとも1つに追加される、ステップと、

を含む、ユーザインターフェースを生成する方法。

【請求項10】

前記第1のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、

前記第2のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、

メタデータを複数の分類にグループ分けするデータベースを用いることによって、前記第1のメディア資産からの前記メタデータと、前記第2のメディア資産からの前記メタデータを比較するステップと、

をさらに含む、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記分類が、ユーザプロファイルに基づいて前記複数の分類から自動的に選択される、請求項10に記載の方法。

【請求項12】

前記第3のメディア資産が追加される前記第1の記憶場所および前記第2の記憶場所の少なくとも1つが、ユーザプロファイルに従って選択される、請求項10に記載の方法。

【請求項13】

前記第3のメディア資産が、前記ユーザプロファイルを考慮して複数のメディア資産から選択される、請求項12に記載の方法。

【請求項14】

前記表示可能信号を更新して、前記分類に基づいてユーザに提示される複数の提案から、提案を提示するステップを含み、

前記提示された提案に回答して、前記第3のメディア資産が追加される、請求項10に記載の方法。

【請求項15】

前記分類が、ファイルタイプ、表題、スタジオ、俳優、登場人物、監督、ジャンル、および放送網の少なくとも1つである、請求項10に記載の方法。

【請求項16】

前記表示可能信号を更新して、第4の要素によって表される、前記第1の記憶場所に記憶された第4のメディア資産、および第5の要素によって表される、前記第2の記憶場所に記憶された第5のメディア資産に割り当てられた第2の分類を表示するステップであって、前記第2の分類は、前記第4のメディア資産および前記第5のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づく、ステップと、

前記表示可能信号を更新して、前記第2の分類を有する第6のメディア資産を表す第6の要素を表示するステップであって、前記第6のメディア資産は前記第1の記憶場所および前記第2の記憶場所の少なくとも1つに追加される、ステップと、

をさらに含む、請求項10に記載の方法。

【請求項17】

第1の記憶場所に記憶された第1のメディア資産に対応する第1の要素、および第2の記憶場所に記憶された第2のメディア資産に対応する第2の要素を含んだ表示可能信号を生成する表示プロセッサと、

前記第1のメディア資産および前記第2のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づいて前記第1のメディア資産および前記第2のメディア資産に割り当てられる分類を決定するコントローラと、

を備える装置であって、

前記表示プロセッサは、前記表示可能信号を更新して前記分類を表示し、

前記コントローラは、前記第1の記憶場所および前記第2の記憶場所の少なくとも1つに追加される、前記分類を有する第3のメディア資産を追加し、

前記表示プロセッサは、前記表示可能信号を更新して前記第3のメディア資産の記憶場所を表示する、

前記装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

ライセンスサーバー112、114は、同じDRM方式または異なるDRM方式を用い得る、または例えばULTRAVIOLETデジタルロッカー環境(setting)においてサポートされるように複数のDRM方式をサポートし得ることが予想される。このようなライセンスサーバーはまた、デジタルロッカー104がデジタル著作権管理サービスの形で実現されたときは、様々なロッカーサービスを調整するように実現することができる。例えばデジタルロッカー104はメディア資産の保管場所とすることができ、一方、このようなメディア資産を利用するための許可は、ライセンスサーバー114および消費装置150、160を通して調整される。同様にライセンスサーバー112およびリモートメディアサーバ102は、デジタル著作権管理サービスとして実現されたデジタルロッカーとして実現することができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0027】

メディアデータベース180はまた、このようなメディア資産の関連するメタデータに基づいて、メディア資産を分類するために用いることができる。すなわちメタデータは、ファイルタイプ、表題、スタジオ、俳優、登場人物、監督、ジャンル、放送網、その他同種のものなどのカテゴリーを含むことができる同様な属性に基づいて、メタデータ資産をグループ分けするために用いることができる。例えばデジタルロッカー104に記憶さ

れた第1のメディア資産は、俳優がショーンコネリーであるジェームズボンド映画とすることができる。別のデジタルロッカー104（別の場所の）に記憶された第2のメディア資産は、ロジャームーアが主演するジェームズボンド映画である。メディアデータベース180によるこのようなメディア資産の比較は、両方のメディア資産が「ジェームズボンド」映画に関連するものとして分類することになり、このようなメディア資産はこのような呼称を用いてひとまとめにすることができる。しかし第3のメディア資産は、ショーンコネリーが主演する映画ハイランダーである場合がある。述べられる分類操作が第1および第3のメディア資産に対して行われたならば、このような資産はショーンコネリーが主演する映画としてひとまとめにされることになる。述べられる原理により分類操作を行うように、メディアデータベース180内には複数の分類を提示することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0046

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0046】

第1の例は、映画スタジオまたは放送網などの特定のコンテンツプロバイダが彼等のコンテンツの購入を販売促進したいが、誰がどんなコンテンツを購入したか、およびどこにそのようなコンテンツがあるかを判断する手段がないときに生じる。メディア著作権データベース120から求められる情報を用いることによって、コンテンツスタジオまたは放送網制作者は、コンテンツスタジオまたは放送網が制作した、購入された「X」個のメディア資産ごとに、ユーザが値引き価格および/または無料で追加のメディア資産を取得できるようになるという提案を設定を知ることができる。例としてユーザは、デジタルロッカー104を通して利用可能な2つの映画メディア資産を購入する。次いでユーザは、サーバー102上にコンテンツを記憶しているコンテンツプロバイダを通して第3の映画メディア資産を購入し、すべての映画は同じ映画スタジオからのものであるとして分類される。3つのタイトルが購入された（この例では $X=3$ ）ので、提案をユーザに提示することができ、このようなメディアタイトルは同じ分類（すなわち同じ映画スタジオ）を有し、ユーザは第4のメディア資産を無料で取得でき、ユーザはどこにデジタルメディア資産を記憶すべきか、およびどのデジタル資産が購入されるかを指定することができる。コンテンツブローカー130の要素を用いることによって、サーバー102、サービス104、またはコンテンツブローカー130がこのようなデジタル資産の購入および配信を調整することができる他のコンテンツプロバイダを通じたコンテンツブローカーのアーキテクチャにより、提案の調整を設定することができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0062

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0062】

本明細書では本開示の教示を含む実施形態について詳細に示し説明してきたが、当業者なら依然としてこれらの教示を含む他の多くの様々な実施形態を容易に考案することができる。上記の教示に照らして当業者によって変更および変形を行い得ることに留意すべきである。

[付記1]

第1の場所に記憶された第1のメディア資産、および第2の場所に記憶された第2のメディア資産に分類を割り当てるステップ(420)であって、前記分類は、前記第1のメディア資産および前記第2のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づく、ステップと、

前記第1の記憶場所および前記第2の記憶場所の少なくとも1つに、前記分類を有する

第 3 のメディア資産を追加するステップ (4 3 0) と、
を含む、メディアファイルを記憶場所に追加する方法。

[付記 2]

前記割り当てるステップが、
前記第 1 のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、
前記第 2 のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、
メタデータを複数の分類にグループ分けするデータベースを用いることによって、前記
第 1 のメディア資産からの前記メタデータと、前記第 2 のメディア資産からの前記メタデ
ータを比較するステップと、
をさらに含む、付記 1 に記載の方法。

[付記 3]

前記分類が、ユーザプロファイルに基づいて複数の分類から自動的に選択される、付記
2 に記載の方法。

[付記 4]

前記第 3 のメディア資産が追加される前記場所が、ユーザプロファイルに従って選択さ
れる、付記 1 に記載の方法。

[付記 5]

前記第 3 のメディア資産が、前記ユーザプロファイルを考慮して複数のメディア資産か
ら選択される、付記 4 に記載の方法。

[付記 6]

前記分類に基づいてユーザに提示されるべき複数の提案から、提案を提示するステップ
と、
前記提示された提案に応答して、前記第 3 のメディア資産が追加されるステップと、
を含む、付記 1 に記載の方法。

[付記 7]

前記分類が、ファイルタイプ、表題、スタジオ、俳優、登場人物、監督、ジャンル、監
督、および放送網の少なくとも 1 つである、付記 1 に記載の方法。

[付記 8]

前記第 1 の場所に記憶された第 4 のメディア資産、および前記第 2 の場所に記憶された
第 5 のメディア資産に第 2 の分類を割り当てるステップであって、前記第 2 の分類は前記
第 4 のメディア資産および前記第 5 のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づく
、ステップと、
前記第 1 の記憶場所および前記第 2 の記憶場所の少なくとも 1 つに、前記第 2 の分類を
有する第 6 のメディア資産を追加するステップと、
をさらに含む、付記 1 に記載の方法。

[付記 9]

第 1 の場所に記憶された第 1 のメディア資産に対応する第 1 の要素、および第 2 の場所
に記憶された第 2 のメディア資産に対応する第 2 の要素を含んだ表示可能信号を生成する
ステップと、
前記表示可能信号を更新して、前記第 1 のメディア資産および前記第 2 のメディア資産
に関連付けられたメタデータに基づいて前記第 1 のメディア資産および前記第 2 のメデ
ィア資産に割り当てられた分類を表示するステップ (4 2 0) と、
前記表示可能信号を更新して、前記分類を有する第 3 のメディア資産に対応する第 3 の
要素を表示するステップ (4 3 0) であって、前記第 3 のメディア資産は前記第 1 の記憶
場所および前記第 2 の記憶場所の少なくとも 1 つに追加される、ステップと、
を含む、ユーザインターフェースを生成する方法。

[付記 1 0]

前記第 1 のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、
前記第 2 のメディア資産に埋め込まれたメタデータを抽出するステップと、
メタデータを複数の分類にグループ分けするデータベースを用いることによって、前記

第 1 のメディア資産からの前記メタデータと、前記第 2 のメディア資産からの前記メタデータを比較するステップと、

をさらに含む、付記 9 に記載の方法。

[付記 1 1]

前記分類が、ユーザプロフィールに基づいて前記複数の分類から自動的に選択される、付記 1 0 に記載の方法。

[付記 1 2]

前記第 3 のメディア資産が追加される前記場所が、ユーザプロフィールに従って選択される、付記 1 0 に記載の方法。

[付記 1 3]

前記第 3 のメディア資産が、前記ユーザプロフィールを考慮して複数のメディア資産から選択される、付記 1 2 に記載の方法。

[付記 1 4]

前記表示可能信号を更新して、前記分類に基づいてユーザに提示されるべき複数の提案から、提案を提示するステップと、

前記提示された提案に回答して、前記第 3 のメディア資産が追加されるステップと、
を含む、付記 1 0 に記載の方法。

[付記 1 5]

前記分類が、ファイルタイプ、表題、スタジオ、俳優、登場人物、監督、ジャンル、監督、および放送網の少なくとも 1 つである、付記 1 0 に記載の方法。

[付記 1 6]

前記表示可能信号を更新して、第 4 の要素によって表される、前記第 1 の場所に記憶された第 4 のメディア資産、および第 5 の要素によって表される、前記第 2 の場所に記憶された第 5 のメディア資産に割り当てられた第 2 の分類を表示するステップであって、前記第 2 の分類は、前記第 4 のメディア資産および前記第 5 のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づく、ステップと、

前記表示可能信号を更新して、前記第 2 の分類を有する第 6 のメディア資産を表す第 6 の要素を表示するステップであって、前記第 6 のメディア資産は前記第 1 の記憶場所および前記第 2 の記憶場所の少なくとも 1 つに追加される、ステップと、

をさらに含む、付記 1 0 に記載の方法。

[付記 1 7]

第 1 の場所に記憶された第 1 のメディア資産に対応する第 1 の要素、および第 2 の場所に記憶された第 2 のメディア資産に対応する第 2 の要素を含んだ表示可能信号を生成する表示プロセッサと、

前記第 1 のメディア資産および前記第 2 のメディア資産に関連付けられたメタデータに基づいて前記第 1 のメディア資産および前記第 2 のメディア資産に割り当てられる分類を決定するコントローラと、

を備える装置であって、

前記表示プロセッサは、前記表示可能信号を更新して前記分類を表示し、

前記コントローラは、前記第 1 の記憶場所および前記第 2 の記憶場所の少なくとも 1 つに追加される前記分類を有する第 3 のメディア資産を追加し、

前記表示プロセッサは、前記表示可能信号を更新して前記第 3 のメディア資産の記憶場所を表示する、

前記装置。